

## 令和5年度

### 第60回 東海地区知的障害関係施設職員研究協議会 開催要綱

#### 大会テーマ『フォー スマイル 原点回帰 私たちがなすべき支援とは』

措置から支援費制度～自立支援～総合支援法と障害福祉を取り巻く制度が変わり20年が経とうとしています。契約に基づく利用者本位・意思決定支援が謳われる中、現場で働く職員には多様なスキル向上が求められています。こうした状況下、今一度自分たちの仕事の本質は何か？ 原点回帰し、これからあるべき未来に向かって踏み出せる研究集会にしたいと考えました。

大会テーマのフォースマイルには、①「For」笑顔のために私たちが学ぶこと・心がけること ②ご本人・ご家族・職員・地域の4者が笑顔になるように ③愛知・岐阜・三重・静岡の4県が笑顔でつながるように、そんな思いが詰まった研究集会です。

静岡の地で学び・つながり・絆を深め、未来へ活力が湧く研究集会に参加しませんか。皆様との出会いを心より楽しみにしております。

- 開催日 令和5年10月5日（木曜日）～ 6日（金曜日）
- 会場 グランドホテル浜松  
〒432-8036 静岡県浜松市中区東伊場1丁目3-1
- 主催 日本知的障害者福祉協会東海地区会
- 主管 静岡県知的障害者福祉協会
- 後援 静岡県（申請中）、浜松市、社会福祉法人静岡県社会福祉協議会、社会福祉法人浜松市社会福祉協議会、静岡県手をつなぐ育成会 東海北陸手をつなぐ育成会協議会、静岡県知的障害児者生活サポート協会、静岡県作業所連合会・わ、一般社団法人 静岡県社会就労センター協議会、NPO 法人オールしずおかベストコミュニティ（申請中）  
静岡朝日テレビ、テレビ静岡、静岡第一テレビ、毎日新聞静岡支局、朝日新聞静岡総局、中日新聞東海本社、静岡新聞社・静岡放送、NHK 静岡放送局、読売新聞静岡支局、マスコミ各社（申請中）

- 参加費 1) 参加費 9,000円
- 2) 情報交換会 9,500円
- 3) 宿泊費 10,000円

○ 日程

■ 1日目 (10月5日(木曜日))

12:00	12:50	13:15	14:15	14:30	17:00	18:00	20:00
受付	開会式	中央情勢 報告	休憩	分科会	休憩 移動	情報交換会	

■ 2日目 (10月6日(金曜日))

9:00	10:30	10:45	11:45	12:15
実践報告		休憩	質疑応答	休憩 閉会式

○ 開会式

- ◇ 開会のことば：静岡県知的障害者福祉協会 副会長
- ◇ 主催者挨拶：東海地区会 川崎純夫 会長 (愛知県 会長)
- ◇ 主管者挨拶：静岡県知的障害者福祉協会 池谷 修 会長
- ◇ ご来賓挨拶：静岡県知事 様、浜松市長 様  
(公財) 日本知的障害者福祉協会 井上 博 会長 (予定)
- ◇ ご来賓紹介：静岡県社会福祉協議会 様

○ 情報交換会

- ◇ 開会の挨拶：岐阜県知的障害者福祉協会 平下博文 会長
- ◇ 乾杯の発声：(各県会長等から当日お願いする。)
- ◇ 中締め発声：静岡県知的障害者福祉協会 副会長

○ 閉会式

- ◇ 次年度開催県挨拶：三重県知的障害者福祉協会 山野文照 会長
- ◇ 閉会のことば：静岡県知的障害者福祉協会 副会長

○ 中央情勢報告

- ◇ 講師：公益財団法人 日本知的障害者福祉協会 井上 博 会長 (予定)

○ 実践報告

- ◇ 講師：社会福祉法人 佛子園 理事、Share 金沢 施設長 清水愛美 さん
- ◇ 演題：「ごちゃまぜのまちづくり」
- ◇ ファシリテーター：社会福祉法人 天竜厚生会 理事長 山本たつ子 さん

○ 分科会

第1分科会	児童発達支援部会
第2分科会	障害者支援施設部会
第3分科会	日中活動支援部会
第4分科会	生産活動・就労支援部会
第5分科会	地域支援部会
第6分科会	相談支援部会

◇ 第1分科会 児童発達支援部会

区分	研究協議（発表）テーマ	発表施設	県名
発表 （通園）	「WBC～わたしたちの ばくしょうちゃれんじ」	城山れんげの里	三重県
発表 （入所）	あなたの笑顔のために私たちが 取り組んでいること	山ゆり学園	岐阜県

◇ 第2分科会 障害者支援施設部会

区分	研究協議（発表）テーマ	発表施設	県名
発表	「喜びを探す旅」	陶技学園 みずなみ荘	岐阜県
発表	食はハッピー、BCPで安心ブ ラン	まゆ	愛知県

◇ 第3分科会 日中活動支援部会

区分	研究協議（発表）テーマ	発表施設	県名
発表	「私たちがなすべき支援とは」	美谷の風	岐阜県
発表	「らしさあふれる」	第二ひまわり	愛知県

◇ 第4分科会 生産活動・就労支援部会

区分	研究協議（発表）テーマ	発表施設	県名
発表	「取り組み（支援）の中で気づ いたこと（仮）」	ワークス伊自良	岐阜県
発表	農福連携関係（未定）	ワークス昭和橋 & イルカ作業所	愛知県

◇ 第5分科会 地域支援部会

区分	研究協議（発表）テーマ	発表施設	県名
発表	「本人の想いに沿った意思決定支援（仮）」	ステップワークス IWASAKI	愛知県
発表	コロナ禍収束で思う原点回帰とは ～グループホームのあり方を考える～	グループホーム ぷりすむ	岐阜県

◇ 第6分科会 相談支援部会

区分	研究協議（発表）テーマ	発表施設	県名
発表	未定	ひだ障がい者総合支援 センター ぷりすむ	岐阜県
発表	「つながり」を意識した相談 支援センターの在り方	サンフレンド障害者生 活支援センター	愛知県

○ 全員参加型研修とするための静岡県の工夫

(1) 分科会

- ▶ グループワークができるよう、円卓を利用します。参加状況により若干の変更はありますが、1グループ、6人～8人程度です。他県の施設の職員の方々との交流を深める絶好の機会となります。

(2) 実践報告

- ▶ グーグルフォームを活用するとともに、ファシリテーターを配置し、質問しやすい環境づくりを目指します。
- ▶ グーグルフォームで提出された質問等を整理して、ファシリテーターから清水さんに質問します。
- ▶ ファシリテーターをサポートするのは、施設種別支援スタッフ委員会（静岡県）の皆様及び研修専門委員（静岡県）の古橋 誠さん（マルカート・ドルチェ施設長、（福）小羊学園）です。
- ▶ この日のために、静岡県知的障害者福祉協会では、6月9日（金曜日）の第57回静岡県知的障害者福祉協会大会における、事例報告と「怒らない子育て」などの著者、嶋津良智先生の記念講演において、グーグルフォーム利用した質問受付についての予行演習を実施しました。その様子は、静岡県知的障害者福祉協会ホームページ（<https://shizuchifuku.org/news/>）をご覧ください。

(3) 情報交換会

- ▶ コロナ禍のため、実に4年振りの情報交換会の開催になります。4県の仲間で大いに語り合いましょう。

- 研修会を盛り上げるための取組
  - ▶ 今回も授産製品の販売会を開催いたします。皆様、たくさんお買い上げください。
  - ▶ 愛護ギャラリー展の入賞作品などのミニ展示会は、初めての開催になります。
  
- 浜松駅から会場ホテルまでの送迎について  
無料送迎バスなどを運行する予定です。  
詳細は参加者の皆様に別途ご案内申し上げます。
  
- 交通  
浜松インターより車で25分（約10km）  
浜松西インターより車で30分（約11.2km）  
三方原スマートインターより車で20分（約8km）  
JR浜松駅より車で5分（約1.7km）  
  
お車をご利用の場合には、無料立体駐車場（300台収容）をご利用ください。
  
- グランドホテル浜松の様子  
二次元コードからYouTubeでご覧いただけます。



家康公ゆかりの地

○ 参加申込・宿泊手配

別添の「申込要綱」をご確認の上、別紙「研修申込書」に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにて、下記までご送付ください。

なお、申込締め切りは8月25日（金）です。

コロナ禍以降では、初めて、完全実施の東海地区職員研究協議会となります。

どうぞ、奮ってご参加ください。

NHK 大河ドラマ「どうする家康」の舞台、「浜松」で、皆様にお会いできますことを楽しみにしています。

取扱業者（旅行会社）

陸富（ルーフ）カンパニー 株式会社

424-0886 静岡市清水区草薙 1315-15

TEL、FAX 054-348-5768

E-mail エルユーエフユー  
l u f u 0718@gmail.com

（すべて半角です。スペースは入りません。）

[lufu0718@gmail.com](mailto:lufu0718@gmail.com)

大会事務局 静岡県知的障害者福祉協会

420-0856 静岡市葵区駿府町 1-70

静岡県総合社会福祉会館 「シズウエル」 内

TEL 054-254-6341、 FAX 054-254-6396

E-mail s-fukushi@iku-fukushi.jp

<参考>

前回（第56回）の参加状況

	愛知県	岐阜県	三重県	静岡県	計
分科会参加者	96	53	50	165	364
情報交換会	59	30	41	112	242